（様式第１－５号）

　市町村名：　八尾市

⑨その他の創意工夫による取組み

|  |  |
| --- | --- |
| 区分及び事業名  ※１から４のいずれか該当するもの一つに○を付し、（　　　）に事業名を記入してください。  ※１から４の複数の区分に該当するものについては、それぞれ用紙を分けて記入してください。 | １　人権相談分野（事業名：　　　　　　　　　）  ２　地域就労支援分野（事業名：地域就労支援事業）  ３　進路選択支援分野（事業名：　　　　　　　）  ４　生活上のさまざまな課題等の発見又は対応分野  （事業名：　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 取組内容  ※府ホームページへは当様式に記載されている内容を原則そのまま掲載いたします。また、記載にあたりましては現状、現状における課題及び当該課題解決へ向けた取組み内容をできるだけ詳細に記入してください。  【新規・継続の別】　※該当する方に○を付してください。  　 １．新規  　２．継続 【交付対象となった年度：令和元年度　】  【 現 状 】  本市では、本市の中央地域就労支援センターとハローワーク布施の出先機関である八尾市地域職業相談室からなる八尾市ワークサポートセンターを就労支援の拠点施設として設置している。ハローワークによる職業紹介と市の就労相談を同じ場所で行うことで、幅広い支援が可能となっているが、さまざまな求職者が相談しやすいよう更なる環境整備が必要であった。  【現状における課題】  女性の職業生活における活躍推進が図られるなか、就労を希望する女性への就労支援に取り組んでいるが、子育て中の女性等が子どもを連れて相談しやすい環境が整っていなかった。子育て中の女性が就労することをためらったり、あきらめたりすることが無いよう、相談しやすい環境を整備することが課題であった。  【取組み内容】 ※継続実施分について、取組み内容を拡充する場合は、その内容を追記してください。  平成３０年２月に、八尾市ワークサポートセンターにキッズコーナーを設置。保育に通っていない小さい子どもを連れた母親・父親が、子どもを見守りながら相談できるスペースを設置することで、身近な相談場所としての利便性を高めた。 | |

（様式第１－５号）

　市町村名：　　八尾市

⑨その他の創意工夫による取組み

|  |  |
| --- | --- |
| 区分及び事業名  ※１から４のいずれか該当するもの一つに○を付し、（　　　）に事業名を記入してください。  ※１から４の複数の区分に該当するものについては、それぞれ用紙を分けて記入してください。 | １　人権相談分野（事業名：　　　　　　　　　）  ２　地域就労支援分野  （事業名：地域就労支援事業（無料職業紹介事業））  ３　進路選択支援分野（事業名：　　　　　　　）  ４　生活上のさまざまな課題等の発見又は対応分野  （事業名：　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 取組内容  ※府ホームページへは当様式に記載されている内容を原則そのまま掲載いたします。また、記載にあたりましては現状、現状における課題及び当該課題解決へ向けた取組み内容をできるだけ詳細に記入してください。  【新規・継続の別】　※該当する方に○を付してください。  　 １．新規  　２．継続 【交付対象となった年度：平成２９年度】  【 現 状 】  市内５カ所の地域就労支援センターにおいて、就労困難者をはじめとした求職者に対し、専門の支援員によるコーディネートにより、就労までの阻害要因を解消し、就労を実現するための相談および支援を行っている。  【現状における課題】  就労支援を行う上においてハローワーク求人が中心の一般求職者と異なり地域就労支援事業の対象者である「就労困難者」は概してスキルや経験値が少ないことにより就労実現の困難さ、若しくは就労後においても定着率が低い（離職率が高い）といった課題、さらに企業側の受け皿確保や職場訓練等、「出口支援」の強化が求められる。  【取組み内容】 ※継続実施分について、取組み内容を拡充する場合は、その内容を追記してください。  　　平成25年度に「無料職業紹介所」を新規開設した。この事業により、市が要支援者の状況に応じた様々な求人を開拓し受け皿確保を進め、企業側の求人条件だけでなく業務内容まで把握したうえでの職業紹介が行われるため、よりきめ細かく求職者と求人者のマッチングを図ることが可能となった。これらの求人を活用し就労困難者等に対する出口支援の強化とともに就労後の定着支援に努めた。 | |

（様式第１－５号）

　市町村名：　　八尾市

⑨その他の創意工夫による取組み

|  |  |
| --- | --- |
| 区分及び事業名  ※１から４のいずれか該当するもの一つに○を付し、（　　　）に事業名を記入してください。  ※１から４の複数の区分に該当するものについては、それぞれ用紙を分けて記入してください。 | １　人権相談分野（事業名：　　　　　　　　　）  ２　地域就労支援分野  （事業名：地域就労支援事業（女性活躍推進員））  ３　進路選択支援分野（事業名：　　　　　　　）  ４　生活上のさまざまな課題等の発見又は対応分野  （事業名：　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 取組内容  ※府ホームページへは当様式に記載されている内容を原則そのまま掲載いたします。また、記載にあたりましては現状、現状における課題及び当該課題解決へ向けた取組み内容をできるだけ詳細に記入してください。  【新規・継続の別】　※該当する方に○を付してください。  　 １．新規  　２．継続 【交付対象となった年度：平成２９年度】  【 現 状 】  市内５カ所の地域就労支援センターにおいて、就労困難者をはじめとした求職者に対し、専門の支援員によるコーディネートにより、就労までの阻害要因を解消し、就労を実現するための相談および支援を行っている。  【現状における課題】  　　就労支援を行うなかでは、相談者の希望する条件に沿った求人情報をタイムリーに提供する必要があるが、時間的制約などを抱えている子育て期間中の女性をはじめとした相談者の希望する条件を満たす求人が少ないため、相談者の就労実現が難しい。  【取組み内容】 ※継続実施分について、取組み内容を拡充する場合は、その内容を追記してください。  平成28年4月より、女性活躍推進員を配置し、自宅の近くでの短時間勤務や、勤務時間や曜日が選択可能な求人、子どもの急な病気等に対応が可能な求人など、子育て中の女性などが働きやすい条件の求人の開拓を行うとともに、さまざまなライフステージにある女性に対する職業紹介を実施した。  また、子育て中の女性などが働きやすい条件の求人は、就労困難者等にとっても働きやすい求人となっており、これらの求人を活用して就労困難者等に対する出口支援の強化とともに就労後の定着支援に努めた。 | |

（様式第１－５号）

　市町村名：　　八尾市

⑨その他の創意工夫による取組み

|  |  |
| --- | --- |
| 区分及び事業名  ※１から４のいずれか該当するもの一つに○を付し、（　　　）に事業名を記入してください。  ※１から４の複数の区分に該当するものについては、それぞれ用紙を分けて記入してください。 | １　人権相談分野（事業名：　　　　　　　　　）  ２　地域就労支援分野  （事業名：地域就労支援事業（八尾市おしごとナビ））  ３　進路選択支援分野（事業名：　　　　　　　）  ４　生活上のさまざまな課題等の発見又は対応分野  （事業名：　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 取組内容  ※府ホームページへは当様式に記載されている内容を原則そのまま掲載いたします。また、記載にあたりましては現状、現状における課題及び当該課題解決へ向けた取組み内容をできるだけ詳細に記入してください。  【新規・継続の別】　※該当する方に○を付してください。  　 １．新規  　２．継続 【交付対象となった年度：平成２９年度】  【 現 状 】  市内５カ所の地域就労支援センターにおいて、就労困難者をはじめとした求職者に対し、専門の支援員によるコーディネートにより、就労までの阻害要因を解消し、就労を実現するための相談および支援を行っている。  【現状における課題】  　　就労支援を行うなかでは、相談者の希望する条件に沿った求人情報をタイムリーに提供する必要があるが、子育て期間中の女性をはじめとした、求職活動を行うにあたっても時間的制約などがある就労困難者等にとっては、情報を取得するために頻繁に相談窓口に来所することも難しい場合が多く、就労実現が難しい。  【取組み内容】 ※継続実施分について、取組み内容を拡充する場合は、その内容を追記してください。  平成28年10月に、求人情報検索サイト「八尾市おしごとナビ」を開設した。女性活躍推進員が開拓した、短時間勤務のほか、勤務時間や曜日が選択可能な求人条件といった時間に制限がある就労困難者等にとって働きやすい求人情報を、いつでもどこでも、ネット上で閲覧・検索できるようにした。また、「八尾市おしごとナビ」に登録いただいた求職者や、求人について問合せを通じて支援対象者の掘り起こしを実施し、積極的に支援を行った。 | |

（様式第１－５号）

　市町村名：　　八尾市

⑨その他の創意工夫による取組み

|  |  |
| --- | --- |
| 区分及び事業名  ※１から４のいずれか該当するもの一つに○を付し、（　　　）に事業名を記入してください。  ※１から４の複数の区分に該当するものについては、それぞれ用紙を分けて記入してください。 | １　人権相談分野（事業名：　　　　　　　　　）  ２　地域就労支援分野  （事業名：地域就労支援事業（職業能力開発事業））  ３　進路選択支援分野（事業名：　　　　　　　）  ４　生活上のさまざまな課題等の発見又は対応分野  （事業名：　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 取組内容  ※府ホームページへは当様式に記載されている内容を原則そのまま掲載いたします。また、記載にあたりましては現状、現状における課題及び当該課題解決へ向けた取組み内容をできるだけ詳細に記入してください。  【新規・継続の別】　※該当する方に○を付してください。  　 １．新規  　２．継続 【交付対象となった年度：　年度】  【 現 状 】  市内５カ所の地域就労支援センターにおいて、就労困難者をはじめとした求職者に対し、専門の支援員によるコーディネートにより、就労までの阻害要因を解消し、就労を実現するための相談および支援を行っている。  【現状における課題】  　　就労困難者等においては、就業にあたっての経験やスキルがあまりない場合も多く、継続して求職活動を行うだけでは、就労の実現が難しい。また、スキルを取得しても実際の求職活動の進め方が分からず、就労につながらない場合もある。  【取組み内容】 ※継続実施分について、取組み内容を拡充する場合は、その内容を追記してください。  個人対応パソコン講座は地域就労支援員の推薦によるものとし、介護職員初任者研修では原則、講座開始前に支援員との面談を行うなど、単なるスキル習得だけでなく、就労を見据えたきめ細かな相談を合わせて行うことで、より効果的な就労支援が可能となった。 | |